



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

大鏑矢に来年のえと「うま」が描かれた絵馬を取り付ける巫女
—富士宮市の富士山本宮浅間大社



縁起物準備 大忙し

見通し。

23日には、巫女(みこ)6人が長さ1・2メートルの大鏑矢に来年のえと「うま」の絵馬を取り付ける作業に追われた。浅間大社によると、首都圏や東北、関西地方のバス会社から初詣に関する問い合わせが相次いでいるという。正月三が日の参拝客は例年の30万人を上回る見通し。

富士宮・浅間大社

世界遺産登録された富士山の構成資産の一つ、富士山本宮浅間大社(富士宮市)で、正月縁起物の最終準備が行われている。浅間大社は世界遺産効果で初詣客が増えるとみて、大鏑(かぶら)矢や熊手、扇などを昨年より2割増の計1万8千個用意する。

世界遺産効果 初詣客増の兆し

2013年12月24日朝刊 東部版

① 写真は何を作っていますか。

[]

② この矢は、いつ、どこで買うことができますか。

[]

③ はつもうで初詣のほかに、お正月にすることを書きましょう。

[]

年 組 名前

(小学校中学年 社会)